

第72号

酪農とちぎ



- 1 ページ 表紙
- 2～3 ページ 酪農まつり
- 4 ページ 東西南北
- 5～7 ページ 部課だより
- 8 ページ お知らせ、理事会だより、市場成績



www.milkjapan.net



MILK JAPAN

牛乳が日本を
元気にする。



第12回酪農まつり盛会に開催

(第12回ホルスタイン共進会)

今年度始めの恒例行事「酪農まつり」が4月6日(土) 畜産酪農研究センターにおいて盛大に開催されました。

当日は、今にも降り出しそうな雲行きながら、まつり開催中は何とか天気も持ち応えてくれ、寒空の中の開催となりましたが、多くの来賓者の方々並びに組合員と家族、一般消費者等1100名が集い、組合員同士の親睦と消費者との交流を深めることができました。

ホルスタイン共進会では、北海道豊富町の佐藤信夫審査員が審査した中から、名誉あるグラントチャンピオン並びに名誉賞未経産の部・経産の部には那須塩原市、和田泰氏がトリプル受賞しました。他、名誉賞経産の部には那須塩原市、小針勤氏また、地域酪農牛群の優等賞一席には黒磯地域酪農組合、ジュニアショウの部は、最優秀賞に金沢蓮君(皆川悦郎氏)が輝き、デイリープリンセスの新井翔子さ

ん(那須烏山市)と藤沼遼さん(下野市)が名誉ある入賞牛達にリボン装着をしました。

また、お楽しみの一つである「抽選会」では一同当選番号に耳を傾け「ディズニーペアチケット」「デジタルカメラ」「ムービービデオ」「任天堂3DS」が当選すると歓声が響きわたり、和やかな雰囲気の中に終わりました。

女性会、青年部が活躍した『ふれあい広場』『味覚のコーナー』では女性会手作り「焼きそば、フライドポテト」の販売、牛乳にフルーツジュースを混ぜた牛乳オレの試飲等に皆さん頑張りました。青年部では、「搾乳体験コーナー」で子供達が実際に搾乳の仕方を教わりながら真剣なまなざしで生乳を絞る姿は微笑ましかったです。青年部の皆さんが、栃木の新鮮で安全なおいしい牛乳を意欲的にアピールしました。

今回初めての試みとして「削蹄

実演」と言う事で削蹄師の神長俊行氏の実演を行いました。一般人達はプロの技の削蹄風景に目を丸くして見ていました。

その他、昨年に引き続き好評の酪農とちぎ職員による石窯焼きピザ体験・ポップコーン、綿あめの無料配布・バター作り体験、ビンゴ大会・ミルクパック工作等盛りだくさんの企画で盛り上がりました。



デイリープリンセス
荒井祥子さん 藤沼遼さん
(那須烏山市) (下野市)



佐藤信夫審査員



ジュニアショウ

地域酪農組合の「組合員コーナー」では、関係業者による焼き鳥、うどん・そば、乳製品や焼肉、新鮮な苺、アイスクリーム等をお土産にしたり、食べたりしながらひとときを有意義に過ごしていました。まつりが無事終了したところで、待ち構えたように雨が降りだし、関係者一同肩を撫で下ろし帰路につきました。



未經産の部 名 誉 賞

2部 那須塩原市 和田 泰氏



リージェント ゴールド リバティ コラ ET

経産の部 名 誉 賞

6部 那須塩原市 和田 泰氏



リージェント ミス ロザベル

7部 那須塩原市 小針 勤氏



コバリ ジャスパー ウイロー コラ

第12回 酪農とちぎホルスタイン共進会入賞牛一覧



1部 一席 フラネットアジア シンケート



3部 一席 高塩 浩典氏



4部 一席 植木 靖氏



5部 一席 松井 光氏



8部 一席 小針 勤氏

部 別	賞	出品番号	入 賞 牛 名 号	出品者	住 所
グランド チャンピオン	最高位賞	615	リージェント ミス ロザベル	和田 泰	那須塩原市
ジュニア チャンピオン	名 誉 賞	206	リージェント ゴールド リバティ コラ ET	和田 泰	那須塩原市
インターメディアイト チャンピオン		615	リージェント ミス ロザベル	和田 泰	那須塩原市
シニアチャンピオン		703	コバリ ジャスパー ウイロー コラ	小針 勤	那須塩原市
		104	パインツリー ファースト ロイ クリスマス ブレクアウト	フラネット アジア シンケート	那須塩原市
第1部	優等賞一席	110	P. F. フィーバー キット カット	清野 剛之	那須 町
	優等賞二席	101	カナク クッキー R ブラックストーン	鹿沼南高校	鹿沼 市
	優等賞三席	206	リージェント ゴールド リバティ コラ ET	和田 泰	那須塩原市
第2部	優等賞一席	205	コバリ サンチェス エクストリーム	小針 勤	那須塩原市
	優等賞二席	208	マウンテンビュー ロス KD コユキ	山本 訓	矢板 市
	優等賞三席	309	ハーネスファーム ダンディー スター ルル	高塩 浩典	那須塩原市
第3部	優等賞一席	305	タクヨウ ワーデン フィーバー リリー	那須拓陽高校	那須塩原市
	優等賞二席	302	タクヨウ ヒンペル ダンディー	那須拓陽高校	那須塩原市
	優等賞三席	406	プラントツリー ABEO スパーク ダンディー	植木 靖	日光 市
第4部	優等賞一席	409	レディースマナー RD プリン ET	見山 貴生	那須塩原市
	優等賞二席	410	BDIファーム ローゼッタ ミュンスター	大島 秀樹	芳賀 町
	優等賞三席	410	BDIファーム ローゼッタ ミュンスター	大島 秀樹	芳賀 町
第5部	優等賞一席	508	MM ロイトム ミス ローリン	松井 光	那須烏山市
	優等賞二席	509	ウエルシーファーム メイリング チャンピオン	(有)ウエルシー ファーム	那 須 町
	優等賞三席	507	マウンテンビュー CCM ジャマー	山本 訓	矢板 市
第6部	優等賞一席	508	MM ロイトム ミス ローリン	松井 光	那須烏山市
	優等賞二席	615	リージェント ミス ロザベル	和田 泰	那須塩原市
	優等賞三席	616	ウイング マドキャップ サリー	羽石 智昭	茂木 町
第7部	優等賞一席	611	ロイマーチン ティー プロント	室井 忠則	那須塩原市
	優等賞二席	615	リージェント ミス ロザベル	和田 泰	那須塩原市
	優等賞三席	703	コバリ ジャスパー ウイロー コラ	小針 勤	那須塩原市
第8部	優等賞一席	704	コバリ ジャスパー ウイロー コラ	和泉 正行	那須塩原市
	優等賞二席	705	ハーネスファーム ダンディー ロイヤル	高塩 浩典	那須塩原市
	優等賞三席	704	プロスペリティー ジャン G ノー	和泉 正行	那須塩原市
第9部 地域酪農牛群	優等賞一席	703	コバリ ジャスパー ウイロー コラ	小針 勤	那須塩原市
	優等賞二席	704	プロスペリティー ジャン G ノー	和泉 正行	那須塩原市
	優等賞三席	810	コバリ ラーナ ギブソン アヤ ET	小針 勤	那須塩原市
	優等賞一席	該当なし			
	優等賞二席	該当なし			
	優等賞三席	810	コバリ ラーナ ギブソン アヤ ET	小針 勤	那須塩原市
	ベストアダダー	807	プロスペリティー ハッピーリー セプテンパー ニコ	和泉 正行	那須塩原市
	ベストアダダー			黒磯 地域	
	ベストアダダー			塩原・西那須野地域	
	ベストアダダー			那須 地域	



東西南北

那須高原支所

平成25年度支所事業について

5月24日、支所活動推進協議会（臼井勉会長）に係る4地域酪農組合長会議を開催し、今年度の支所事業について協議しました。

事業内容としては前年を基本に計画し、まず6月12日に花の苗（インパチェンス・ベコニア・サルビア）配付を行い、環境美化に努めて参ります。また、牛舎環境調査（夏・冬）を通して、チェックシート記帳・記録の完全定着化を目指します。更に、親睦交流として野外パーティとボウリング大会を実施すると共に、講演会を計画しますので、多数のご参加をお願い致します。

これら支所事業の詳細については、6月の支所活動推進協議会運営委員会で決定します。

なお、本年も昨年に引き続き那須町・那須塩原市（大田原市は利用可）の単年生牧草（イタリアン・麦等）及び除染済み永年生牧草地の給与前検査が決定しております。また野草・畦畔（継続的な管理がされた）についても給与前検査の対象となっております。後日職員

がサンプル採取に伺いますので、取り扱いには十分注意願います。

宇都宮支所

女性会那須南支所牛乳PR活動 「八溝そば街道そばまつり」

去る5月11日、那須烏山市山あげ会館敷地内にて「第3回八溝そば街道そばまつり」が開催され、女性会那須南支所（興野礼子支部長）では昨年に引き続き牛乳PR活動として参加しました。会場では八溝そば街道の10店や広島県の有名なそば打ち名人の実演などで賑わう中、当女性会では「那須だいき牛乳」の試飲をはじめ、牛乳とグレープ及びオレンジジュースを混ぜた「ミルク・オレ」、牛乳にイチゴジャムを加えてミキサーで混ぜた「ジャム・オレ」の試飲を実施しました。牛乳はもちろんのこと、「ミルク・オレ」と「ジャム・オレ」は特に好評で、小さい子供たちにも大変喜ばれました。また、支部長考案の「ミルクくずもち」をその場でレシピを配りな



を配りな

がら実演したり、役員の勉強として新発売の「明治レシピ広がるプレーン」（ヨーグルト）を使った「どら焼き」を作ったりと、たくさんさんの「手作り牛乳活用術」を提供できた有意義な一日となりました。

まだまだ牛乳消費が伸び悩む中、少しでも家庭で簡単に牛乳や乳製品を活用できるアイデアを発信していけるよう、今後も支部活動として継続していく予定です。

県南支所

真岡市酪農協が 創立60周年記念事業を開催

真岡市酪農協（國母孝至組合長）が創立60周年を迎え、6月6日、牛魂祭と記念式典を行いました。

先ず、組合員をはじめ関係者が、沖農村公園の牛魂碑の前で、愛牛達への感謝を込め合掌。「今」を迎えられた喜びを、それぞれが噛みしめられた事と思います。その後、沖集落センターにおいて式典が行われました。國母組合長から「今日を無事迎えられた事は、先人の決断力と関係者のご尽力があったお陰です」と感謝の意を述べられ、前役員への表彰並びに、設立当初から現在まで酪農に従事されている松山伸二夫妻に、表彰状と記念品が贈呈されました。ま

た、組合員全戸には立看板を作成し、沖酪農の絆を深められました。

祝宴では、前回作成された記念誌「沖の酪農50年の歩み」を見ながら、当時を懐かしまれていました。その中で印象に残った文面をご紹介します。



〈昭和38年4月発刊より抜粋〉
「落伍者を出すな」それは、その様な体験の中から感じ取った呼び掛けである。正に尊い呼び掛けである。

どこまでも組織していこう。組織こそ素朴な希求を、恒常的に成功に導くものだと思っている。これからだと思う。うんと勉強して、努力して抱き合って成功したい。

以上が、組合発足後10年経った当時の組合員の想いであり、改めてみんなが感動されていました。そして、何処からともなく「100周年目指して頑張ろう」という声が相次ぎました。最後に、今後も益々組織が活性化していくことと確信し、和やかな雰囲気なか散会となりました。



部課だより

生乳販売課

平成25年5月度の組合生乳生産量は、昨年同月乳量と比較し102%（1万9182t）と、19ヶ月連続し前年を上回る生産となりました。また、累計の受入乳量は、那須高原支所2万2680t（前年比103・7%）、宇都宮支所5732t（前年比100・7%）、県南支所9334t（前年比99・1%）、合計で3万7746t（前年比102・0%）となりました。

出荷者数は、前年同月より18戸減の509戸（内、学校3戸）でした。

また、乳質につきましては、脂肪率・無脂固形分率は昨年同月を若干上回る状況、細胞数も前年より改善しております。尚、5月迄の累計不合格件数は167件となり、前年（191件）を下回りました。

関東生乳販連内の4月単月総受託乳量は、前年を下回る会員も多く、前年比99・6%と370t程下回りました。

一方、用途別販売数量は、加工率が14・79%と前年を若干上回る加工率でしたが、飲用向け販売数

量は100・7%と3ヶ月振りに前年を上回る状況となりました。尚、組合の平成25年5月度の生産量・乳質、平成25年4月度の関東生乳販連の用途別販売数量は別表のとおりとなっております。

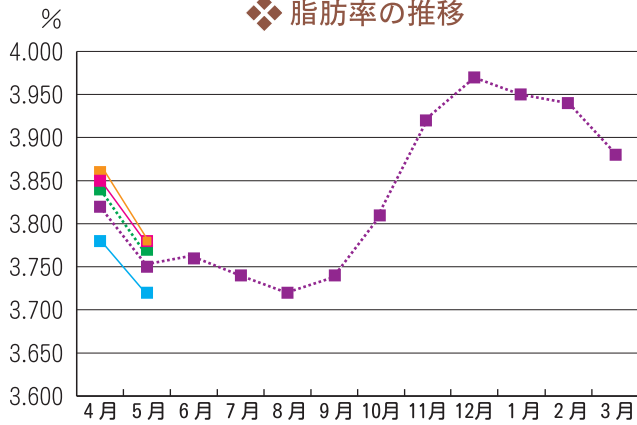
【暑熱対策をお願い致します。】
本年も酷暑による悪影響が心配されます。万全な暑熱対策と適正な牛群管理等により、生産量の維持及び疾病予防をお願い致します。

関東生乳販連用途別販売数量

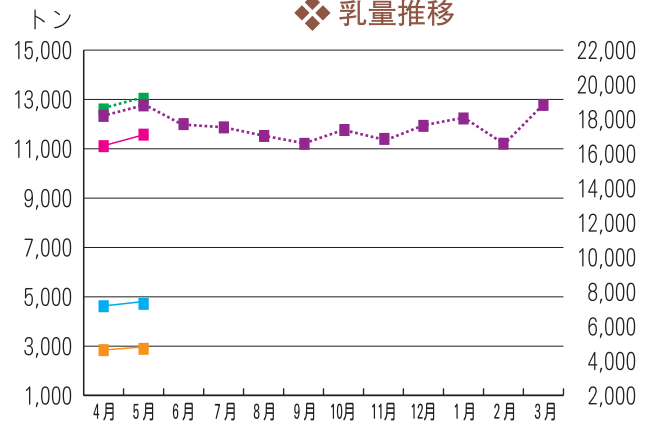
(単位: kg・%)

用途	4月実績	前年実績	前年比	累計実績	前年同期実績	前年比
飲用牛乳向け	70,093,142	69,595,826	100.7	70,093,142	69,595,826	100.7
(うち学校向け)	9,493,472	9,329,360	101.8	9,493,472	9,329,360	101.8
はっ酵乳向け	14,283,057	14,651,876	97.5	14,283,057	14,651,876	97.5
特定乳製品向け(加工)	15,014,575	15,013,683	100.0	15,014,575	15,013,683	100.0
(うち委託加工向け)	0	0	-	0	0	-
生クリーム向け	2,034,736	2,527,189	80.5	2,034,736	2,527,189	80.5
チーズ向け	60,555	71,246	85.0	60,555	71,246	85.0
全乳哺育向け			-			-
総受託乳量	101,486,065	101,859,820	99.6	101,486,065	101,859,820	99.6
加工比率	14.79	14.74	-	14.79	14.74	-

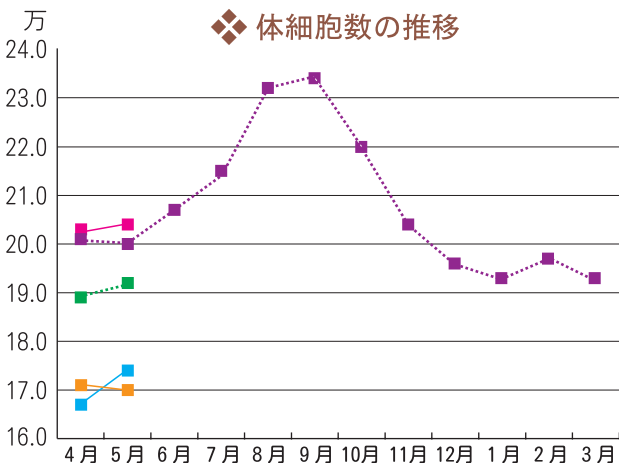
脂肪率の推移



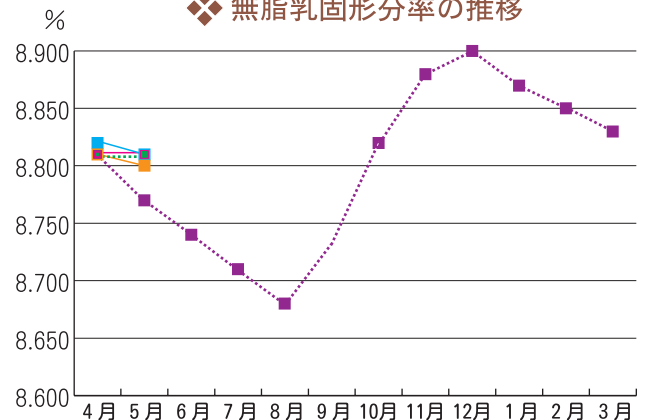
乳量推移



体細胞数の推移

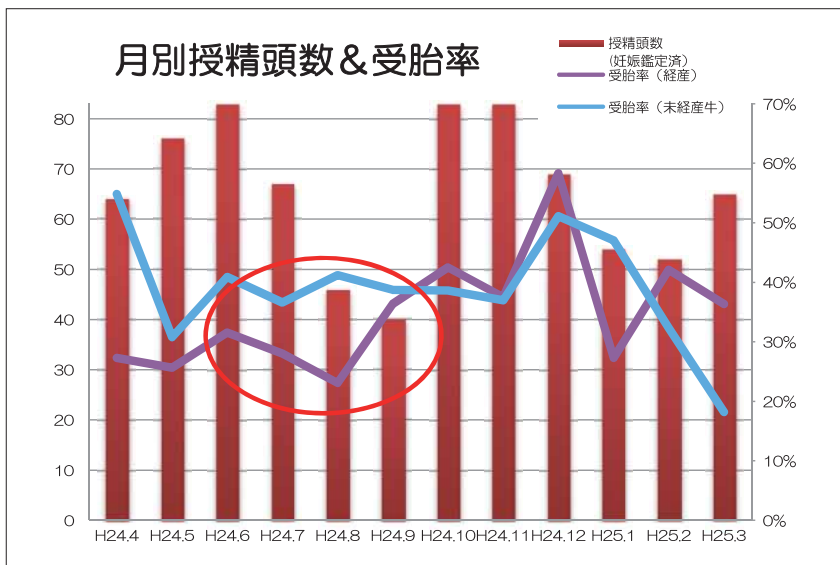


無脂乳固形分率の推移



したことが推測されますが、それでも受胎率の低下は免れません。暑熱により乾物摂取量が低下しエネルギーが不足しがちなこの時期には通常精液を使用する、もしくは暑熱ストレスに強いとされる受精卵の移植を行うなどの考慮が必要です。逆に10月以降12月まで経産区分が未経産区分を逆転している点も興味深いところです。

また、未経産区分においては3月の受胎率が著しく低くなっていますが、これは主に外部預託中の牛について、発情回帰による再授精を行っている場合は前授精を積極的に鑑定⊖としていることから、取り纏めを行った4月末の段階で妊娠鑑定不明が多い中、⊖結果だけがあぶりだされているが故の低下（つまりノイズ）と考えられますので今後の結果に期待したいところです。



Ⅲ 注入部位ごとの受胎率

表3 注入部位毎受胎率

未経産		報告割合	鑑定+	鑑定-	不明	受胎率
1	子宮角	46%	20	31	11	39.2%
2	子宮体	36%	22	18	9	55.0%
3	子宮頸	18%	8	15	2	34.8%

経産		報告割合	鑑定+	鑑定-	不明	受胎率
1	子宮角	54%	32	51	15	38.6%
2	子宮体	19%	13	17	4	43.3%
3	子宮頸	27%	11	19	19	36.7%

全体		報告割合	鑑定+	鑑定-	不明	受胎率
1	子宮角	50%	52	82	26	38.8%
2	子宮体	26%	35	35	13	50.0%
3	子宮頸	23%	19	34	21	35.8%

くなると言われていますが、今回はそれと異なる結果となりました。とはいうものの、少なくとも頸管部注入時に比べて体部以降での注入で有意性が見られ、未経産牛については体部注入でも十分な受胎率が得られることを示唆しています。また、経産牛については深部注入器「モ4号」を用いた結果、受胎率が向上しているデータもありますので、積極的に活用するのも一つの手法です。

Ⅳ まとめ

以上の結果を踏まえますと、①未経産牛への適期授精②不受胎が続いたときは速やかに通常精液に戻す③夏場の使用は控える④未経産牛については無理に深部注入せずとも受胎は期待できる（むしろ無理な深部注入による子宮膜損傷のリスクを減らす）等の点がポイントであることが伺えます。

性判別精液により雌出生が9割約束されているからこそ、今後は積極的にF1を生産し、和牛受精卵なども活用することができます。安定的に後継牛を保持しながら、生産基盤を強化しながら効率良く副産物を得ることができるのも性判別精液のメリットです。また、最近では、性判別精液の普及に伴い人工授精のみではなく、体外受精卵および体内受精卵の生産に性判別精液を利用することでより効率的に希望する性の産子を生産することが可能になりました。これらの技術は酪農経営を安定させるために必要不可欠であることから、その特性を十分理解しご活用下さい。



* H25年度「後継牛安定確保対策事業」が始まりました *

- 前年度に引き続き、組合独自の生乳生産基盤を維持・強化するため、効率的に後継牛を確保するための手段として、性判別精液を活用し、日々生乳生産に取り組む組合員を支援いたします。3ヶ年継続事業の2年目となります。
 - 性判別精液の交配に対して助成するものとし、事業実施期間終了後に交配頭数を集計し授精1回当たりの助成単価を決定いたします。本事業予算額は1,000万円です。助成金は授精1回あたり性判別精液価格の50%以内とし、1戸あたりの助成限度額は、10万円となっております。
 - 人工授精を行った雌牛の個体識別番号を授精状況（未経産・経産の区分、授精者名、性判別精液名、授精日）を専用紙（別途集乳車で配付しました）にて報告するものとし、その際には授精伝票の写しと使用済精液ストローを添付して下さい。実績の報告については、上半期と下半期に分けて報告するものとし、上半期（4月1日～9月30日の交配）は10月末までとし、下半期（10月1日～3月31日の交配）は来年4月末までに報告をお願いします。
- ※その他詳細につきましては組合HPダウンロードコーナー（<http://www.rakunoutochigi.com>）に記載しましたのでご覧下さい。



* H24年度「後継牛安定確保対策事業」集計結果 *

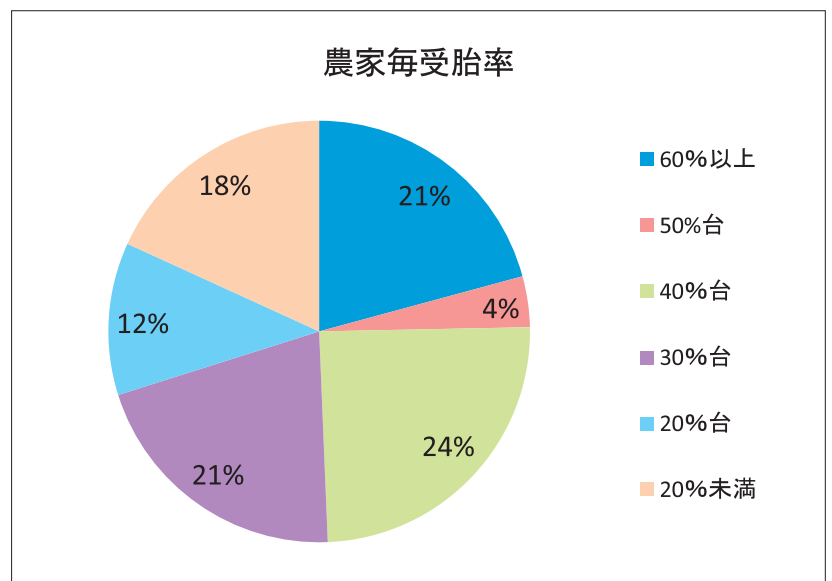
平成24年度に報告があったものについて集計がひとまず終わりましたのでご報告します。

I 受胎率について

H24年度は報告総本数1,193本（内、対象外14本）で、助成総額4,030,850円となりました。妊娠鑑定等不明な部分が多々あるため別途調査中ではありますが、受胎率に関しては、未経産39.7%、経産牛で34.8%、全体で37.5%（H25/6/4現在）という結果です。家畜改良事業団の調査では性判別Sort90の受胎率は未経産牛47.6%、経産牛で33.5%であることから、今回途中経過を見る限り未経産区分において低い数値となりました。

右図は報告農家毎受胎率の分布です。受胎率40%台の農家が24%と一番多く、60%以上の確率で受胎させている農家が21%います。しかしながら受胎20%台、それ以下のところが併せて30%いました。（ただし妊娠鑑定の報告がまったく無かった報告者は除外してあります）

受胎率が良好な農家の性判別精液の使用状況を調べてみると、「すべて未経産牛への授精」、「性判別精液の利用は妊鑑の是非を問わず1回もしくは2回まで」と、徹底しているようです。



II 月別の受胎状況

月別の受胎率です。紫線が経産牛、青線が未経産牛、赤棒は授精頭数です。

予想通りですが、やはり夏場において、特に経産区分における受胎率の低迷が顕著です。8月～9月ではほかの月より使用本数は約半分となっており、暑熱ストレスを重々承知の上で良好な発情時に使用



市乳販売課からの お知らせです

今年の夏は夏バテ防止に『ジャムラテ』飲んで消費拡大にご協力願います！

今春、中央酪農会議とアヲハタがコラボして家庭における牛乳の新たな・手軽で・楽しい・美味しい飲み方を提案しています。

市販のジャムをシェーカーに入れて牛乳と一緒に混ぜるだけ。簡単にあわあわ『ジャムラテ』ができちゃいます。

お父さん、お母さん、お兄さん、お姉さん、皆でシェイクして飲んで



4月度理事会（4月30日）

報告事項

- (一) 業務経過報告について
- (二) 組合資金貸付について
- (三) 組合プール乳価について
- (四) 第12回酪農まつり結果報告について

でみませんか。
『ジャムラテ』飲んで酷暑の夏を乗り切りましょう！



協議事項

- (一) 3月度及び平成24年度事業実績について
- (二) 第12回通常総会付議事項について

5月度理事会（5月30日）

報告事項

- (一) 業務経過報告について

協議事項

- (一) 組合資金貸付について
- (二) 組合プール乳価について
- (三) 東京電力原発事故農畜産物損害賠償について
- (四) 関東生乳販連情報について
- (五) 平成24年度事業実績について
- (六) 平成24年度乳質共励会表彰について
- (七) 平成24年度生産現場の環境整備・美化コンクール表彰について
- (八) 平成24年度事業実績について
- (九) 剰余金処分案について
- (十) 目的積立金の取り崩しについて
- (十一) 組合と理事との契約について



お知らせ

通常総会

第12回通常総会を6月27日（木）高根沢町民ホールで開催します。

5月度 ホクレン初妊牛市場成績 [単位：千円（税込）]

市場名	開催日	出場頭数	成立頭数	取引率	平均価格	（そのうちET牛）		
						出場頭数	成立頭数	平均価格
十勝	5月8日	444	351	79.1%	550	63	52	680
南北海道	5月10日	89	66	74.2%	454	2	1	669
豊富	5月10日	344	188	54.7%	497	2	1	592
根室	5月16日	478	352	73.6%	502	16	15	598
釧路	5月17日	267	119	44.6%	486	1	1	645
十勝	5月22日	486	314	64.6%	530	61	51	684
北見	5月23日	274	197	71.9%	504	0	0	0
合計		2,382	1,587	66.6%	514	145	121	670
前月		2,622	1,969	75.1%	537	173	146	663
前年同月		2,638	1,831	69.4%	509	98	74	645

6月の初妊牛動向は夏分娩牛が取引の中心で、府県からの需要も弱まるとみられ、価格的には弱含みで推移するものと思われま

5月度 県内家畜市場成績 [単位：円（税込）]

市場名	種別	出場頭数	成立頭数	平均体重	最高	最低	平均	前回比
西那須野	F1雄	106	106	60	219,450	105,000	181,690	1,523
	F1雌	81	80	53	164,850	74,550	127,194	9,156
館林	ホルス雄	-	-	-	-	-	-	-
	F1雄	7	7	97	234,150	183,750	200,700	8,025
	F1雌	9	9	93	180,600	150,150	167,300	11,450

スマール相場については県外からの購買者が多く、強保合の状態になっております。今後も本格的な暑さが来るまでは、堅調な状態で推移するものと思われま

